

世界の食料安全保障や栄養改善に向けた取組の共有とネットワークの構築

- 世界における食料安全保障や栄養改善に向けた取組を、日本の皆様に幅広く共有します。
- 地方自治体と協力し、FAOが有するグローバルな知見をより多くの方に共有する仕組みを作ります。

<目標・取組>

- ① 2021年に開始した大学や研究機関とのネットワークを通じた情報共有と意見交換の場をさらに強化します。
- ② 世界農業遺産の認定地域などを含め、地方自治体や日本各地の団体・個人とのネットワークを作り、グローバルな知見の共有と意見交換を実現します。

<関連情報>

<https://www.fao.org/japan/jp/>

(アクションプランにおいて賛同する項目)

- | | |
|---|--|
| ☒ 食料システムの変革 | ☐ 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| ☐ 食関連産業のイノベーションの推進 | ☒ 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所の概要】

国際連合食糧農業機関（FAO）は、飢餓の撲滅に向けた世界の取組をリードする国連の専門機関です。私たちの目的は、人々が健全で活発な生活をおくるために十分な量・質の食料への定期的アクセスを確保し、すべての人々の食料安全保障を達成することです。FAO駐日連絡事務所は、日本とFAOとの連携をさらに強化するため、日本の資金的・人的援助とFAOの活動との連絡調整やFAOの活動について日本の人々の認識の向上を推進しています。

contact : FAO-Japan-Info@fao.org